

やってみよう！エシカル消費

◎エシカル消費って何？

人・社会、地域、環境に配慮した消費行動です

※エシカル(ethical)は、「倫理的な」という意味の英単語です。

人・社会、地球環境に配慮した消費行動(買い方、使い方、捨て方)をエシカル消費、エシカルを意識して作られた商品をエシカル商品と言います。



◎なぜエシカル消費が必要な？

今地球上では、自然災害・環境破壊・貧困・紛争など多くの課題が発生しています。それらの課題は物価問題、環境問題、人権問題などという形で私たちの生活に直接影響しています。こうした問題を乗り越えて、将来にわたって安全で豊かな暮らしを続けていくため、私たちは日常生活で取り組んでいく必要があります。



◎SDGsとの関係は？

SDGsは、すべての人が豊かな生活を送ることができるよう、世界中が協力して様々な課題を乗り越えるための17の目標です。エシカル消費は12番目の目標、「つくる責任、つかう責任」と深く関係しています。エシカル消費を実践することがSDGsの目標達成につながります。

◎どんなことがエシカル消費になるの？

○人・社会に配慮した消費→フェアトレード商品を選ぶ、福祉作業所などの製品を買う、寄付付き商品を選ぶ 他

○地域に配慮した消費→地産地消をする、地元で買い物をする、応援消費をする 他

○環境に配慮した消費→3R(リデュース、リユース、リサイクル)をする、環境負荷の少ない製品を購入する(グリーン購入)、資源保護につながる製品を選ぶ 他

◎エシカル消費で参考になるいろいろなラベル

他にもたくさんあります

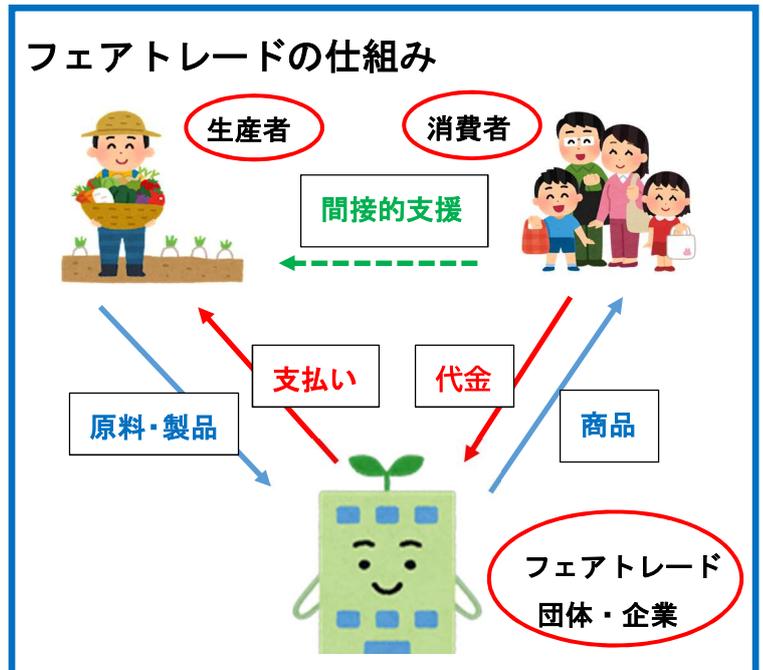
						
国際フェアトレード認証ラベル	RSPO認証	有機JAS	FSC認証	MSC認証	ペットボトルリサイクル	スチール缶リサイクル

◎フェアトレードとは

フェアトレード(公正な貿易)とは、発展途上国でつくられた作物や製品を、適正な価格で継続的に取引することによって、立場の弱い発展途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易の仕組み」です。

フェアトレード商品の購入により、生産者や発展途上国を間接的に支援することができます。

浜松市は、2017年にフェアトレードタウンに認定され、大学や事業者の皆さんと連携してフェアトレードを推進しています。



◎3R(リデュース、リユース、リサイクル)とは

3Rとは、リデュース・リユース・リサイクルの頭文字を取った言葉です。

リデュース：必要以上に物を買わずごみを出さない

リユース：一度使ったものを繰り返し使う

リサイクル：一度使ったものを資源として新たな製品を作る



エシカル消費を推進する3つの視点

①みんなの未来を考える ②地域や世界のことを考える ③みんなに優しいか考える

※フェアトレード、リサイクルなどのラベルが付いた商品を選ぶ、食べ残しをしない、マイバッグを持ち歩くなど、身近にできることから始めましょう

一人一人の行動が、社会を変えていきます

浜松市くらしのセンターでは、消費者教育にかかる各種出前講座を行っています
浜松市ホームページには消費者教育に関する各種資料を掲載しています
浜松市ホームページ：city.hamamatsu.shizuoka.jp/kurashi/

浜松市くらしのセンター TEL053-457-2635 〒432-0832 浜松市中央区海老塚町 51-1

令和5年7月